

## 事業者向け 放課後等デイサービス 自己評価表

令和6年1月

|          |   | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など   |
|----------|---|---|----|-----------|-----|--|
| 環境・体制整備  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 11 |           |     | 法的な基準に則ってスペースを確保しています。サンルームも活用し十分に活動する場を設けています。  |
|          | ② | 職員の配置数は適切であるか   | 13 |           |     | 障害児10名までは職員2名以上で、そのうち1名は常勤であることが定められています。サービスを利用する障害児が10名以上であれば、5名以下が増えるごとに1名を加配する必要があります。 |
|          | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 10 | 3         |     | 部屋と部屋の間段差にスロープをつけています。   |
| 業務改善     | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか                | 13 |           |     | ミーティングなどを活用し話し合う機会を持ちスタッフ各自ができることを認識し取り組むようにしています。   |
|          | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 12 | 1         |     | 保護者様の意見を真摯に受け止め改善する努力を払ってきました。   |
|          | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 12 | 1         |     | ホームページで公開しています。  |
|          | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | -  | -         | -   | 第三者評価は行っていません。   |
|          | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 13 |           |     | 定期的に事業所において研修を行っています。また外部で計画される研修で役立つものがあれば参加してもらうようにしています。                                |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 13 |           |     | 日頃より子どもの発達の現状把握や保護者様との情報共有に努め立案された支援計画原案を職員で検討したうえで放課後等デイサービス計画を作成しています。                   |
|          | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 12 | 1         |     | 専用ソフトを用いて情報を一元的に管理することで子どもの状況把握に努めています。  |
|          | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 13 |           |     | 毎日のミーティングや定期的なスタッフ会議を設け職員がチームとしてプログラムを立案できる環境を整えています。                                      |
|          | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 13 |           |     | 毎日のプログラムをミーティングで話し合いその日にあった予定を組んでいます。  |
|          | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 12 | 1         |     | それぞれの児童の課題に取り組むため活動できる時間の長さに合わせて教材やプログラムを準備しています。  |
|          | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 13 |           |     | 宿題や学習は個別に行い、歩行訓練やラジオ体操やダンスまた部屋の飾りつけや工作などを集団で行っています。  |
|          | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | 13 |           |     | 担当を決めて、それぞれの児童がその日行う療育や課題を把握し取り組んでいます。   |
|          | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか        | 13 |           |     | その日の出来事を振り返る時間を設け、今後の療育で何に取り組めるかなどを話し合い共有しています。  |
|          | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                    | 13 |           |     | 専用のソフトを用い、日々のケース記録を記入しています。児童の支援目標に対してどのようなサービスを提供したかなどを記録しています。                           |

|                          |   |  |    |   |   |   |
|--------------------------|---|--|----|---|---|---|
|                          | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか                               | 13 |   |   | 支援計画実施期間の中間で事後評価をまとめ次回の支援計画に反映させています。                                 |
|                          | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか                                     | 12 | 1 |   | パズルや線つなぎ言葉合わせに加えてクラフト作業や足もみなど子どもの能力に合わせて様々なことに取り組んでいます。               |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 12 | 1 |   | 児童発達支援管理責任者あるいは管理者が参加するようにしています。                                      |
|                          | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 13 |   |   | 毎回の送迎の際やケア会議等、学校の先生とコミュニケーションを取り連携して支援しています。                          |
|                          | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | -  | - | - | 医療的ケアが必要な児童は受け入れていません。  |
|                          | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 12 | 1 |   | 相談支援事業所からの聞き取り情報によってかなりの程度理解を得ています。                                   |
|                          | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか       | 11 | 2 |   | 求められれば情報を提供する用意をしています。  |
|                          | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | 12 | 1 |   | 紹介される中で特に必要と思われる研修を積極的に受けるよう努力しています。                                  |
|                          | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 9  | 4 |   | 地域交流の機会や公園、その他地域の施設での活動の際など、障害のない子どもと交流する機会があります。                     |
|                          | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか   | 9  | 4 |   | 協議会が発信している情報を事業所内で周知し支援に取り入れています。協議会主催の勉強会などに参加しています。                 |
|                          | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 12 | 1 |   | 連絡帳や送迎の際、必要な場合は電話あるいは訪問したり SNS を通して意思疎通を図っています。                       |
|                          | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | 11 | 2 |   | 子どもの発達支援のため私たちが取り組んでいることを共有しご家庭でも同じ意識を持てるよう保護者様と話し合うようにしています。         |
| 保護者への説明責任等               | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | 11 | 2 |   | 契約の時に説明させていただいています。また必要な時に適宜説明しています。                                  |
|                          | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | 13 |   |   | 相談に耳を傾け問題にどのように取り組めるかチームとして助けを差し伸べるように努力しています。必要に応じて関係機関と連携して支援しています。 |
|                          | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          | 11 | 2 |   | イベント開催時などを用いて保護者会により連携を支援したいと思います。                                    |

|         |    |   |    |   |  |  |
|---------|----|---|----|---|--|--|
|         | ③③ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 12 | 1 |  | 苦情を受けた場合の体制はできていますので迅速に対応したいと思います。                                   |
|         | ③④ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 13 |   |  | ホームページと「ぐっどふれんど」という会報誌で発信しています。                                      |
|         | ③⑤ | 個人情報に十分注意しているか  | 12 | 1 |  | 大切な書類は鍵付きの書庫に保管し、お渡しする書類はすべてチェックし漏洩を防止しています。                         |
|         | ③⑥ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 12 | 1 |  | 時間をかけてそれぞれの子どもごとの特性に合わせて意思疎通をはかっています。保護者様の情報も得ながら、接していきます。           |
|         | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 8  | 5 |  | 出前講座など施設外でイベントを企画しています。今後、さらに開かれた事業運営をどう図れるかを考えたいと思います。              |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 13 |   |  | 各種マニュアルを作成し、職員とは頻りにマニュアルに基づいた研修を行い、保護者様にもお伝えしたり緊急時の対応方法をお伝えしています。    |
|         | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 13 |   |  | 地震、津波、洪水、原発事故等、様々な災害に備えるために研修を行い、避難訓練や引き渡し訓練を行っています。                 |
|         | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 13 |   |  | 研修を受けたスタッフが、その情報を職員に伝え徹底しています。定期的に事業所内研修を実施しています。                    |
|         | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 10 | 3 |  | 身体拘束が必要な児童はいません。必要がある場合は、保護者様への丁寧な説明と了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記すように努めます。 |
|         | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 13 |   |  | 保護者様から情報をいただき対応しています。  |
|         | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 13 |   |  | 頻りに作成し、ミーティングや研修で扱い情報共有と対策を行っています。                                   |